

支援プログラム

子ども未来サポート株式会社

放課後等ディサービス Love&Smile もあ

目標

身体も心も体も大きく成長する時期の小学生から高校生年代までの幅の広い年齢層もあるためそれぞれの時期の子どもの発達過程や障害特性に応じた発達上のニーズ・適応行動の状況・特に配慮が必要な事項等を丁寧に把握し、子ども達のありのままを受け入れ自分らしく過ごせる場であるという安心・安全の環境の中で総合的な支援を提供していきます。

支援プログラムから個別支援計画作成までの流れ

- ①アセスメント お子さんの状況を把握する。保護者様からの聞き取り、状況にお子さんの状況の聞き取り、相談支援員さん・学校などの関係機関からの聞き取りをします。
- ②支援プログラム作成 アセスメントに応じ、それぞれの課題に合わせて支援方法・内容に合わせて選択します(別紙(具体的な支援プログラムを参照)
5領域項目の中からお子さんに最も効果的な方法を検討し、アセスメントに基づき、個別支援計画を作成します。個別支援計画は、保護者やお子さんに説明し同意を得て実施していきます。
- ③支援の実施 支援の内容はお子さんの発達や特性に合わせ、課題を設定します。小集団・個別それに課題に取り組む時間を作ります。集団の活動内では達成基準をお子さんに合わせ、出来ることから徐々に広げられるようかかわっていきます
- ④再評価 個別指導計画で作成した目標が、どの程度達成されたかを評価します。評価は、児童発達支援管理責任者・実務対応している職員全員で評価をし、職員が考える達成度合いについて客観性が確保できるよう留意しています。評価した結果から、児童発達支援管理責任者が個別支援計画内容を修正します。